

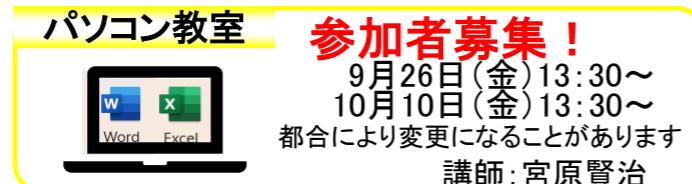
第29回ヒバゴン郷 どえいやあ祭 ふるさと

8月13日(水)

今年も多くの帰省者やお客様で祭りは賑わいました。西城自治振興区地域振興部員延べ11名はテントの設営や、イス、机の搬入、ミニプールの準備などに協力しました。祭りの当日は「ドローンサッカーアクティビティ8月版」を開催しました。



オープンスペースで涼んでください
西城自治振興センターは「庄原市指定暑熱避難施設[クーリングシェルター]」です。平日8:30~17:15お気軽に休息等のご利用を!



西城自治振興区だより

2025.9.19(金) Vol. 159

西城まちづくり便

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734
TEL/FAX:0824-82-2175
e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち
自然豊かな広島
県庄原市西城町
の様々な情報を
お届けします♪

西城町観光協会とタイアップした
情報サイトです
地域の情報などを発信します
*こちらから
お入りください



西城町自治振興区連絡協議会 講演会 8月30日(土) 西城自治振興センターにて開催

開会のあいさつ こんにちは。今年、庄原市市制施行20周年を迎えてます。22の自治振興区でつくる庄原市自治振興区連合会でも住民自治のあり方について本格的な議論をはじめようとしています。このとき今、自治振興区が見つめている景色を一口でいえは、過疎化と少子高齢化・人口減少、津波のように押し寄せる地域の衰退です。住民自治の抱える課題は山積しています。

裾野には、お一人おひとりの興味と関心・趣味にもとづく生涯学習の学びをささえることに始まり、各種イベントを開催し、ドローンも地域の元気を生み出すために始めました。こうしたベースに、何合目かには、地域福祉、地域包括ケア・地域共生社会の実現と言われる、コロナ以前の地域のつながりを取り戻し、助け合い・支え合いのコミュニティの再生を図っていくことがあります。また、中腹には、自治会ごとに住民による防災の力をつけていくことなど、住民自治の山塊には地域のチカラと住民力がためされる地域課題が山積みされています。

山頂には、西城市民病院が建て替えの時期にきており、建て替えるとの答弁はもらってはいますが、策定中の第3期長期総合計画(最上位の施策計画)にどう盛り込まれていくのかが気になります。続いては、二年後には、100周年を迎えるとしている西城紫水高校の存続の課題です。

そして、本日のテーマであります芸備線の維持存続の大問題です。現在、7月より再構築協議会の実証事業により、土日祝日に二両編成の臨時列車が増便されて、満席だと聞きます。さらに、備後西城駅から県民の森への無料バスが運行されています(11月末まで)。また、高校生の要望に応えてダイヤ変更もなされています(12月末まで)。こうした地域の宝ものは、「社会的共通資本」と呼ばれ、なくなると一気に地域は疲弊し、衰退がすすむのだと、昨年度の講演会で教わったところです。

今年は、比婆山駅(記念イベント9月20日)・備後落合駅(10月5日)が開業90周年を迎え準備が進んでいます。このポロシャツがそう。新春講演会を前倒して、こうして本日大石先生をお招きしましたのも、そのためです。大の山好きのお父様に連れられて芸備線に乗り、落合駅ホームで食されたうどんの味が忘れない思い出なのだとお話し下さいました。おいでいただきべきお方に、再びご縁を得たと、万感の思いで今日を迎えています。よろしくお願ひします。

西城町自治振興区連絡協議会 会長 田村富夫

講演会にいたいたご感想を一部紹介します

- ・幅広い知識を持たれ、噛み砕き優しく楽しくお話ししていただき、飽きずに聞くことができました。
- ・鉄道と林業と干し椎茸の関連など新しい知識を得ることができた。普段、芸備線を使う事はないが、乗って出かけてみようと思った。
- ・地域に住んでいるだけでは、あたり前のこととして見落としてしまう地域の宝、歴史的にも大切にされていた物にもう一度焦点を当て、魅力を発信していくことの大切さを改めて痛感しました。
- ・「山に分け入り、山より出でて、また山に還らん」故郷の比婆連山に改めて誇りを持つことができた。この価値を次の世代に伝えたい。



防災による地域づくり

地域防災タイムライン研修会 西城ふれあいセンター 8月24日(日)

庄原市危機管理課と広島県消防保安課から講師を迎えて、24名参加の研修会でした。

研修の内容は「地域防災タイムライン」を使って自分自身の避難について考えてみる。続いて、スマホを利用した「LINE版マイタイムライン」の設定の方法です。



「地域防災タイムライン」(裏面には平子自治会で作成された対象地域の防災マップが掲載されています)



スマホにLINE版マイ・タイムラインを登録する方法を研修



「地域防災タイムライン」とは、個人の避難行動に関する内容(マイタイムラインの作成)と災害時の地域住民相互での声掛けをに関する内容について、一体的に備えられるツール。

西城自治振興区の活動計画に「全自治会で地区防災計画を策定」を掲げています。平子自治会の取組を学んで行きたいと思います。

夜間の病院利用も安心



民児協第一部会・お帰り応援隊:後藤雅治さん

民生委員児童委員西城地区協議会(民児協)第一部会と西城自治振興区事務局は連携推進を目的に懇談会を令和5年から実施しています。8月21日(木)にJR芸備線、バスやタクシーなどの公共交通機関について意見交換をました。

話題になった「お帰り応援隊」について紹介します。この取り組みは、民生委員や暮らしと安心の会での話し合いから生まれたものです。

夜間などバスやタクシーの営業時間外に西城市民病院を利用し自宅に帰る方法がない方を西城町内の自宅まで「お帰り応援隊」のボランティアスタッフが送ります。令和4年12月から活動し、先月21日まで9件の要請がありました。現在は9人体制です。使用する車両は乗用車や軽トラックなど。完全ボランティアのため利用料は50円/1kmです。利用される場合は西城市民病院職員に伝えて下さい。

代表:後藤雅治談

西城自治振興区 第2回役員会 第2回総務広報部会

8月28日(木)

役員会のおもな協議事項

・西城町自治振興区連絡協議会 講演会

・市政懇談会の実施について 日時:9月17日(水)18:30~ 場所:西城自治振興センター

・祝90周年記念 比婆山駅まつり 開催について

日時:9月20日(土)9:26~14:55 会場:比婆山駅

・ライブ「芸備線を考えよう、楽しもう~六角精児バンドin備後西城」の共催について 日時:9月23日(火・祝)場所:ウイル西城

・西城町自治振興区グラウンドゴルフ大会の開催について

日時:10月27日(月)場所:西城球技場

・令和7年度 庄原市議会市民と語る会(西城町自治振興区連絡協議会開催)日時:10月10日(金)19:00~場所:西城自治振興センター

役員会終了後の総務広報部会では、総務広報部長に森本清美さん、総務広報部副部長に近藤彰男さんに決まりました。



今年も大勢で夕涼み

8月14日、大佐村で恒例の「夕涼み会」を開催しました。当日は多くの方にお集まりいただき、子どもから大人まで世代をこえて楽しめる、にぎやかな時間となりました。会場では屋台やくじ引き、bingo大会が行われ景品が当たるたびに大きな歓声が響きました。子どもたちはヤマメのつかみ取りに夢中になり、水しぶきをあげながら挑戦する姿に、大人も自然と笑顔になりました。夕暮れが進むにつれ涼しい風が吹き、家族や友人同士で語らいながら食事や遊びを楽しむ様子があちこちで見られました。

夕涼み会は地域の皆さんが大切に続けてこられた行事です。今年も準備や運営にご協力いただいたおかげで、無事に開催することができました。子どもたちの笑顔や地域の方との交流は、この大佐村の力だと感じます。こうした時間があるからこそ「また集まりたい」「帰ってきたい」と思えるのだと実感しました。これからも夕涼み会が続き、世代をこえて受け継がれていくことを願っています。大佐村自治会 親睦会会長 小田慎太郎 談



「夕涼み会」 大佐村集会所に多くの人が集まりました

先祖供養の盆踊り



八鳥親睦会主催(会長 大倉基弘)による八鳥盆踊りが8月14日に開催されました。盆踊りは、お盆に先祖の靈を供養する為に、踊る行事です。やぐらを組み、くどき(古川由紀氏)四拍子によって踊りました。

初めはぎこちなく踊っていましたが、終わりになり次第にだんだん上手くなり楽しく供養が出来ました。親睦会による出店もあり、大変賑やかに開催されました。子ども達や若い人がこんなに集まる行事は他に有りません。この後、抽選会があり小花火でフィナーレを迎きました。

来年ももっと多くの参加者に来てほしい事と売店の商品の数を増やしてほしい事を希望します。そして、子ども、若者が何時もこんなに居る八鳥なら良いな、と感じる一日でした。八鳥自治会 瀧本明人 談

地域課題解決を担う協議体

西城暮らしと安心の会(協議体)

目的:「住み慣れた西城地域でだれもが安心して安全に暮らし続ける為、地域の課題は何か、解決する為に自分たちに何ができるかを話し合い、住民同士の関係づくりや地域づくりに向け、小さな取組から進めていくことを目的として進めています」

毎月しあわせ館で開催される「西城暮らしと安心の会(協議体)」は先月で82回を数えます。各関係機関と役割についてお知らせします。次号から取組を紹介していきます。

